



「ありがとう」の心を伝えて

園長 河原 宏子

連続真夏日が続いた夏休みでしたが、43日の夏休みはいかがお過ごしでしたか。

この夏は、「パリ 2024」オリンピック・パラリンピックの熱戦に、心ひかれた方も多かったことでしょう。私もテレビのオリンピック中継の画面に釘付けになり、感動で思わず涙ぐんでしまった場面がたくさんありました。ひたむきな選手たちの姿は、私たちに最後まであきらめないで頑張ることの尊さを教えてくれました。

競技を終えた選手のインタビューで、これまで自分を支えてくれた周囲の方々に感謝の言葉を述べている方がたくさんいました。この言葉は、オリンピックに参加した選手のみなさんの心からのメッセージだったと思います。「やればできるよ」「もう少し」と励まされ、「よくやったね」「すごかったね」とほめてくれる人がいるからこそ、人は頑張れるのだと思います。そして、「応援してくれるあなたがいたからやれたんだ」と感謝の気持ちを伝えられると、結果はどうであれ応援者の方もまた心が満たされたに違いありません。人は、人と人がつながり、人が人を育て、人が人を支えていく、その中で、人として様々な形（表情・態度・言葉）で互いに表現していくことの大切さを感じます。そして、人と人とのつながりはすてきな、いいものだとつくづく感じました。

長い夏休みでした。出かけるにしても家にいるにしても保護者の方は一日中お子さんと一緒に、休まる暇もなく大忙しの日々だったと思います。どの家庭でも子供たちは、自分の一番の応援者であり、一生懸命な保護者（お母さん・お父さん）の姿をうれしい思いで受け止めていることでしょう。

また、楽しい幼稚園生活が始まります。9月には敬老の日もあります。園児みんなで祖父母にハンカチ染をしてポストに投函します。おじいちゃん、おばあちゃんのうれしい存在を感じ取り、「ありがとう」の思いがもてる機会にしていきたいと考えています。



今月のねらい

<年少ゆり組>

- ・先生や友達と一緒に遊びや生活を楽しみながら、園生活のリズムを取り戻していく。
- ・学級のみんなでする活動に興味をもって参加し、のびのびと体を動かして遊ぶ楽しさや心地よさを感じる。

<年長すみれ組>

- ・戸外で思い切り体を動かしたり、ルールのある遊びに参加したりする中で、友達とのつながりを感じて遊ぶ楽しさを味わう。
- ・学級のみんなでする活動に意欲的に参加し、自分の力や考えを発揮していく。

園だよりや幼稚園での最近の様子をホームページにて配信しています。ご覧ください。



緑幼稚園 HP
QRコード